# 第5学年 外国語活動指導案

いろいろな衣装を知ろう (第 1/4 時間目) 単 元 名 1

(英語ノート1 Lesson 5 30~32 ページ)

- 2 本時のねらい 世界には様々な衣装があることを知り、興味や関心を持つ。
- 英語ノート、PC、プロジェクター、絵カード 3 準備
- 本時の展開 4

1 あいさつ

## 活 動内容

ALT/HRT:Hello. How are you? Student/I'm ~.(fine, sleepy, hungry, good...)

## 2 タッチゲームをする。

White. Blue. Orange. Red. Green. Yellow. Black. Violet. etc

3 HRTとALTの衣服についての会話を聞き、自分たちの着 ている衣服や色についての質問に英語や日本語で答え

Your red T-shirt is beautiful. Do you like red? Yes, I do. I like red.

4 英語ノートP3 0 , 3 1 の絵を見ながら、CDを聞いて 質問に答える。

Open your textbook to page 30 and 31. Look at this boy. What is he wearing?

## 5 チャンツをする。

White T-shirt. Blue pants. Orange skirt. Purple socks. Red shorts. Blue shoes. Green sweater. Yellow sweater.

6 カルタとりゲームをする。

- 指導上の留意点 <u>評価の観点(方法)</u>
- 全体にあいさつをし、指導者で分担して 1人ひとりの児童とあいさつをすることで コミュニケーションする機会がもてるよう にする。
- 2 ALTが色を英語で言い、児童はその色の ものを探してタッチする。その際、HRTは 児童とともに活動し、困っている児童の支 援をする。
- 指導者が衣服やその色について会話した り、児童にたずねたりすることで、本時は 服や色について学習することを知らせる。
- 4 CDの補足として指導者(ALT)がキーワー ドとなる色や衣服の名前を繰り返す。

世界には様々な衣服があることに興 味・関心を持つ。(行動観察)

- 5 チャンツに合わせて衣服の絵カードを指し 示し、児童が衣服の言い方をより分かるよ うにする。
- 6 ALTが「色・衣服」を指定し、児童はその カードをとる。HRTとALTはグループの様子 を見て回り、活動の支援をする。ゲーム後 半は、グループの中で「色・衣服」を順番 に言うことで、英語の表現に慣れさせた L1.

指導者の話を興味を持って聞き、様々 な衣服の言い方に慣れる。(行動観察)

7 ふり返りカードを書かせ、学習の記録を残 す。

- 7 ふり返りをする。
- 8 あいさつ
- 実践をして

・本時では児童にとって興味を持っている色と衣服の組み合わせということもあり、意欲的にチャンツ やゲームなどの活動に楽しんで取り組んでいた。また、使用した英語表現の多くも日常生活のなかで使 用されていることもあり、衣服の言い方に対する理解もよかった。

# 第5学年 外国語活動指導案

いろいろな衣装を知ろう (第 4/4 時間目) 単 元 名 1

(英語ノート1 Lesson 5 35 ページ)

- 本時のねらい 聞き手に買ったものがよく伝わるように発表する。 2
- 3 準 備 英語ノート、CD、絵カード

本時の展開

## 活 動内 容

## 1 あいさつ

HRT/ALT:Hello. How are you? Student/I'm ~. (fine, sleepy, hungry, good...)

## 2 チャンツをする。

White T-shirt. Blue pants. Orange skirt. Purple socks. Red shorts. Blue shoes. Green sweater. Yellow sweater.

3 2 グループに分かれて、買い物メモにある買い物をす │3 買い物メモにあるものを店から手に入

:Hello. Do you have ~?

店員: Yes, I do. Here you are. / No, I don't.

:Thank you.

- 4 買い物スピーチをする。
  - ・英語ノートP35を見ながらCDで麻衣の買い物に ついて聞き、衣服の絵と色を線で結ぶ。
  - ・CDを聞いて、麻衣のスピーチの仕方を知る。
  - ・HRTとALTのスピーチと互いの評価を聞く。

Hello.(あいさつ)

My name is ~. (名前)

I have ~.(買った衣服の紹介)

I like ~. I don't like ~.(好きな色、嫌いな色) Thank you.(あいさつ)

- ・発表練習をする。 (各自 ペア グループ 全体)
- ・発表する。
- ・発表の感想を言う。

5 ふり返りをする。

6 あいさつ

指導上の留意点 評価の観点(方法)

- 全体にあいさつをし、指導者で分担して 1人ひとりの児童とあいさつをすることで コミュニケーションする機会がもてるよう にする。
- 2 チャンツに合わせて衣服の絵カードを指 し示し、言いやすくする。慣れてきたら絵 カードを瞬間的に提示することで意欲を持 って取り組めるようにする。
- れ、発表カードに張り付けさせる。児童が ほしいものを手に入れたり、丁寧に会話が できたりしているかを見て回る。困ってい る児童には寄り添って一緒に言ったり、ゆ っくり話すよう助言する。
- 4 CDのスピーチ、HRTとALTのスピーチを 聞かせることでやり方がよく分かるように する。指導者が互いにスピーチを評価し合 うことで児童にスピーチをする上で大切な ことに気づかせたい。発表練習では、自分 の言いたいことを伝える人数を徐々に増や すことで、児童が発表に自信をもてるよう にする。指導者は言いにくそうにしている 児童と一緒にスピーチ練習をすることで安 心して話せるよう支援していく。

自分の買った服を紹介する。(行動観 察)

5 ふり返りカードを書かせ、学習の記録を す。

# 実践をして

・本時はショー・アンド・テルが中心となる活動であり、児童が自信を持って話せるようにしていくた めに学習形態をペア、グループ、全体と変化させながら進めていった。スピーチをくり返す中で児童が 互いに話し方をアドバイスし合う姿が見られた。その成果として学級のみんなに聞いて欲しい、話して みたいという意欲を持ちながら活動できた。